



てら づ はちまんしゃ  
寺津八幡社

建久年間(1190~1199)源顕綱の創建。祭神は応神天皇(嘗田別尊)寛永9年(1632)東照大権現を合祀。寺津城主大河内家の鎮守として永正10年(1513)以来20年毎に26回に及び御遷宮が連綿と引き継がれている。旧懸社にあたる。

# 西尾更生保護

第77号

発行者  
西尾保護区保護司会  
事務局

西尾市寄住町下田22  
西尾市役所福祉課内

☎ 0563) 56-2111(代)  
(題字 鳥居伸子)



いぬうち

名古屋保護観察所長

横地

環

西尾保護区保護司会の皆様におかれましては、平素より、罪を犯した人の立ち直りを支える保護観察・生活環境調整の処遇活動、そして犯罪防止活動等の地域活動をはじめ、さまざまな更生保護の活動にご尽力をいただき、心から感謝を申し上げます。

我が国の犯罪(刑法犯認知件数)はここ二十年ほど減少傾向にあるものの、検挙者に占める再犯者の割合は増え、ほぼ半数となっていることから、再犯防止対策が大きな課題です。再犯を起こす人の多くが、様々な生きづらさを一人で抱え込み、孤立の末に失敗することを考えると、再犯を防ぐには、それぞれの人が生活する地域で必要な支援が受け続けられる体制作りが鍵となります。

こういった観点から、「再犯の防止等の推進に関する法律」に基づいた国の再犯防止推進計画が平成二十九年に成立し、今年三月には第二次再犯防止推進計画が決定しました。地方再犯防止推進計画を策定する地方公共団体も年々増え、各地で国・地方公共団体・民間が連携した体制作りが進みつつあります。西尾市におかれましては、令和五年度中に地域福祉計画に包含する形で策定の準備中とかがっており、大変ありがたく、当庁としても情報の提供等、必要な協力を努めてまいり所存です。

最近ではSDGsが世の中に定着しつつあり、「誰一人取り残さない」社会が世界の目指すべきゴールとなりました。振り返ると、犯罪者の更生を支援し、さらに更生への理解と協力を周囲に呼びかけて安全安心な地域作りを目指してきたように思われます。これからも皆様と一緒に、その精神を先取りしてきたように思われます。これからの皆様と一緒に、一歩一歩、前に進んでいければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



## 定期総会を終えて

## 保護司の職務



西尾保護区保護司会  
会長  
有馬 健治

去る四月十日、西尾市役所にて令和五年度定期総会が、近藤副市長をはじめ多くのご来賓のご臨席のもと開催され、盛会裏に終了することができました。

昨年度は新型コロナウイルス感染の影響もあり、活動の制約を受けましたが、本年より従来の活動内容で、事業を進めたいと考えております。

さて、私たち保護司の職務には、大きく三つあります。

一つ目は対象者に対する面接を含む保護観察。二つ目は矯正施設に収容されている人が、社会にスムーズに移行できるようにするための生活環境調整です。三つ目は「社会を明るくする運動」や「子育てを考える集い」等々の社会啓発活動などが大きな柱です。

また全国的な喫緊の課題としてあげられるのが、新人保護司の発掘及び確保と再犯防止の積極的推



進です。罪を犯した人達が同じ過ちを繰り返さないよう、就労支援を通じて手助けをすることが、私たち保護司に期待された使命であると考えています。

最後に地域資源を担う団体、自治体と緊密に情報を共有し、前進して参りたいと思っています。

今年度も会員の皆様のご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



## 令和五年度主な事業予定

4月	定期総会
5月	地域別定例研修① 「保護観察経過報告書の書き方について」
6月	施設見学研修(8月)
7月	「西尾更生保護」77号発行 中学校との連携活動 西尾祇園祭街頭活動 子育てを考える集いの推進(2月)
8月	社会を明るくする運動・西尾市青少年健全育成市民大会
9月	自主研修会
10月	地域別定例研修② 「犯罪被害者等の心情等を踏まえた保護観察及び生活環境の調整の在り方について」
11月	薬物乱用防止街頭活動 協力雇用主会との情報交換会 県外特別研修 自主研修会
12月	愛知県更生保護大会 更女・BBS会合同研修会 名古屋保護観察所長講話
1月	「西尾更生保護」78号発行
2月	年間活動の反省 地域別定例研修③
3月	「効果的な面接の進め方について」 定期総会準備 (原則 毎月第一月曜日、定例会を開催)

## 担当就任のご挨拶



名古屋保護観察所  
保護観察官  
竹内 健悟

私は、令和五年四月、法務省組織間人事交流によって名古屋地方検察庁から参りました。

昨年度までは、検察事務官として、主に罪を犯した人を訴追する立場にあつたので、業務の違いに日々苦戦しておりますが、組織の垣根を越えて来たので、更生保護のことを何でも吸収して、どっぷり「保護観察」に浸かってやりたいと思っております。

社会人としてもまだまだ未熟であり、至らない点があるかと思いますが、人のために行動するという信念に基づき、ひとつひとつの事案に熱意をもって取り組んでいく所存です。保護司の先生方とは、報告書などの書面だけではなく、電話や対面で協議し、対象者にとってよりよい保護観察や生活環境調整をしていきたいと思っております。

また、西尾地区担当となったことは何かのご縁と思い、西尾のことをよく知って楽しみながら業務を全うしたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



## 研修部会

## 第一期地域別定例研修

## 「保護観察経過報告書」の書き方について

五月八日、令和五年度の初回研修は、名古屋保護観察所の保護観察官・竹内健悟氏を講師に、また、伊藤公一社会復帰対策官を助言者として西尾市役所で開催されました。

今回の研修の柱は三つで、  
①保護観察経過報告書作成要領の再確認（報告書の意義、書き方のポイント等）について

②保護観察経過報告書作成時における生活状況報告書の活用方法について

③保護司専用ホームページH@（はあと）を活用した報告書作成（作成・提出の手順、活用のメリット等）についてであります。

竹内氏は、配布資料に沿い、ポイントとなるところには具体例を加えながら説明されました。

まとめとして、保護観察経過報告書は、保護司と保護観察官が協働して行う保護観察を、効果的且つ適切に進めるための要となる資料であり、対象者の遵守事項の確

認、生活状況、更に面接時の表情態度等もよく分かるように記載して報告をして欲しいと述べられました。

また、報告書の提出期限を厳守するようにも要望されました。

振り返れば平成三十年に保護司の委嘱を受けた私は、二か月後には対象者を受け持つこととなりました。緊張のなか面接を終え、最初の報告書作成は、余裕もなく、新任保護司研修で配布された『保護司のてびき』と睨めっこでした。下書きを書いては消し、書いては消しの繰り返しでした。悪戦苦闘したことを今でも思い出します。

（研修部会 岩瀬 和道）



## 社明部会

## 令和五年度

## 「社会を明るくする運動」

『社会を明るくする運動』は、犯罪や非行などをした人たちの立ち直りについて、みんなで考え、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築こうとする全国的な運動です。今年で第七十三回を迎えます。

今回は、「生きづらさを生じていく。」をテーマに、地域やコミユニティーの「チカラ」に着目し、立ち直ろうとしている人の『生きづらさ』に寄り添い、立ち直りを

支援する活動を地域をあげて多様に支えることがねらいです。

西尾保護区保護司会では、この運動の一環として、昭和五十年より『子育てを考える集い』を、開催しています。

家庭の教育力低下や子育てに悩む親育てとして、特に乳幼児期の家庭教育の大切さに気づき、子育ての一助にしたいと願っています。

今後とも、本趣旨をご理解いただき、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

（社明部会 犬塚 栄子）

## 令和5年度 子育てを考える集い 計画表（案）

◎責任者(正) ○責任者(副) 西尾保護区保護司会 社明部会

園 名	日 時	担 当 保 護 司
恵 保 育 園	11月21日(火) 14:00~15:30	◎神谷 昇 ○木下 一 井上 和江 米津 薫
米 津 保 育 園	11月13日(月) 13:30~15:30	◎榊原 孝宏 ○宇野 和子 山本 民夫
なかばた保育園	10月予定	◎稲垣 正彦 ○杉浦 恵一 鈴木 亨
矢田つばみ保育園	10月20日(金) 10:00~11:30	◎犬塚 栄子 ○宮地 弘子 吉田 哲
福地北部保育園	1月予定	◎神谷 知幸 ○石川 裕司 丹羽 義男
室 場 保 育 園	1月18日(木) 10:00~11:30	◎小木曾和夫 ○岡安 敏雄 鈴木 睦
一 色 保 育 園	9月5日(火) 10:00~	◎都築 兼弘 ○稲垣たまえ 松井 仁志 尼子 真弓
一色西部保育園	1月18日(木)	◎鈴木 睦 ○外山 正志 岡田 廣行
横須賀保育園	1月11日(木) 10:30~	◎岩瀬 和道 ○神谷 美貴 桑 亜希子
津 平 保 育 園	9月8日(金) 13:30~	◎小塚 義人 ○杉山 邦雄 長谷 敦司
鳥 羽 保 育 園	1月17日(水) 10:00~	◎山崎 正信 ○鈴木 茂 高須 寛人



## 犯罪予防部会

## 令和五年度

## 西尾保護区協力雇用主会定期総会

西尾保護区協力雇用主会の令和五年度定期総会が四月十七日午前十時より、西尾市役所五階で開催されました。



深谷宣一 会長

冒頭、深谷宣一会長が登壇され、会長として一年を振り返り、本会の立ち位置

の不明確さや就労支援による再犯防止の大切さを感じたと述べられました。また、保護司との関係協力が大切であり、保護司との意見交換を行うなど、勉強会・懇親会も考えていきたい。更には、会員拡大にも力を入れていきたいと挨拶されました。

その後、議事に入り、令和四年度の事業報告、収支決算書並びに監査報告、令和五年度の事業計画(案)、収支予算書(案)の議題がスムーズに承認されました。

次に、来賓として名古屋保護観察所統括保護観察官・山崎大樹様よりご祝辞をいただきました。山崎様は、協力雇用主の方は処遇の

要であると感じの意を示されました。そして、第二次再犯防止計画(概要)の「今後取り組んでいく七つの重点課題」にも触れられ、寄り添い方の支援、離職後の支援、再犯防止や切れ目のない支援、就労支援が大事であること。最後に親身できめ細やかな支援をお願いしますと結ばれました。続いて、特定非営利活動法人愛知県就労支援事業者機構事務局長・井坂巧様、西尾市健康福祉部長・酒井正樹様、西尾保護区保護司会・有馬健治会長よりご祝辞をいただきました。ありがとうございました。

(犯罪予防部会 宮地 弘子)



## 新任保護司紹介



小焼野町 丹羽 義男

このたび福地地区の保護司を引き受けさせていただきました。

三十八年間、小中学校の教員として勤めてきた中で、とても多くの方々を支えていただきました。私自身、たいへん力不足ではありますが、少しでも恩返しすることができればという思いで、誠実に活動に取り組みたいと思います。ご指導よろしくお願いいたします。

(令和五年五月二十五日 就任)

## 中学校との連携活動

三年にも及ぶ新型コロナウイルス感染症拡大のため、体育大会や卒業式等の参加案内も減り、中学校との関連も希薄になったようです。しかし、この連携活動は「社会を明るくする運動」の一環であり、毎年大切に行ってきました。今年も次の担当者を中心に実施の予定です。

## 中学校連携担当者

中学校	担当保護司
西 尾	神谷 昇一
鶴 城	岩瀬 正彦
平 坂	稲垣 光祥
寺 津	岡田 知幸
福 地	神谷 曾和夫
東 部	小木 睦
一 色	鈴木 五九郎
吉 良	太田 正信
幡 豆	山崎 正信

令和五・六年度  
西尾保護区保護司会役員

会長 有馬 健治  
副会長 伊藤 則男  
会 計 杉浦 しず江  
理 事 木村 照子  
小 木 曾 和 夫  
犬 塚 栄 子  
山 崎 正 信  
杉 山 邦 雄  
都 築 兼 弘  
岡 田 廣 行  
石 川 裕 司  
鈴 木 睦 (東部)  
外 山 正 志  
米 津 薫  
監 事 蜂須賀 正 男

※会長・副会長・会計は理事を兼ねる

